⑸―２．金融商品の時価等に関する事項
期末日における貸借対照表上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

〔単位：千円〕

	貸借対照表計上額（＊１）	時価（＊１）	差額（＊１）
⑴　現金及び預金	6,653,263	6,653,263	0
⑵　国立大学財務・経営センター債務負担金	(5,736,184)	(6,279,868)	(543,684)
⑶　長期借入金	(7,755,932)	(7,835,894)	(79,962)
⑷　未払金	(4,578,194)	(4,578,194)	0

（＊１）負債に計上されているものについては、(　) で示しております。
（注１）　金融商品の算定方法
⑴　現金及び預金
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しい事から、当該帳簿価額によっております。
⑵　国立大学財務・経営センター負担金、⑶　長期借入金
これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入を行なった場合に想定される利率で割り引いて算定する方法により算定しております。
⑷　未払金
短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。
（追加情報）
当事業年度より、「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号　平成20年３月10日）及び「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第19号　平成20年３月10日）を適用しております。
⑹　賃貸等不動産関係
当法人は秋田県において、賃貸等不動産を保有しておりますが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。
（追加情報）
当事業年度より、「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第20号　平成20年11月28日）及び「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第23号　平成20年11月28日）を適用しております。
（損益計算書関係）
⑴―１．国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの
附属病院に関する借入金の元本償還額に充てた額は699,439千円であります。
当該借入金により取得した資産の減価償却費は768,191千円であります。
当期総利益に与える影響額（差引）は△68,752千円であります。
⑴―２．国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの
法人移行時に国から承継した診療機器資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額は35,916千円であります。
当期総利益のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するものの合計額は△32,835千円であります。
（キャッシュ・フロー計算書関係）
⑴　資金期末残高の貸借対照表科目別の内訳
資金期末残高は、貸借対照表における現預金残高と合致しております。

現金及び預金勘定	6,653,263千円
現金及び現金同等物	6,653,263千円

⑵　重要な非資金取引
①　ファイナンス・リースによる資産の取得

工具器具備品	1,397,739
医療用工具器具備品	18,689千円
合計	1,416,428千円

②　寄附物品の受入

構築物	343
工具器具備品	58,990
図書	11,848千円
合計	71,183千円

４．減損に係る注記
１．減損を認識した固定資産
⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用途	種類	場所	帳簿価額（減損前）	帳簿価額（減損後）
医学部附属病院西病棟	建物	秋田県秋田市	544,536千円	498,301千円

⑵　減損の認識に至った経緯
医学部附属病院西病棟改修工事のため、病棟の一部を使用しないという決定を行なったため、減損を認識しております。使用する見込みがないため減損を認識しております。
⑶　減損額のうち損益計算書に計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

種類	減損額
建物	46,235千円

⑷　回収可能サービス価額は、使用価値相当額としております。
使用サービス価値相当額を使用した理由は、建替えに伴う取り壊しであり、売却を想定していないためです。算定方法としては、合理的に算定できないため、備忘価額を使用価値相当額としております。
５．重要な債務負担行為
当事業年度に契約を締結し、翌期以降に支払が発生する重要なものは以下のとおりです。

〔単位：千円〕

契約内容	主な契約先	翌期以降支払金額
		一年以内
秋田大学（医病）診療棟増築その他工事	株式会社沢木組	147,357
秋田大学（医病）診療棟増築その他機械設備工事	ダイダン株式会社	81,900
秋田大学（医病）診療棟増築その他電気設備工事	奥羽電気設備株式会社	32,193
合計		261,450

６．債務保証
年度末時点における独立行政法人国立大学財務・経営センターが承継した財政融資資金への債務保証金額の総額　5,736,184千円
７．重要な後発事象
該当事項はありません。